

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】平成19年7月5日(2007.7.5)

【公開番号】特開2004-357296(P2004-357296A)
 【公開日】平成16年12月16日(2004.12.16)
 【年通号数】公開・登録公報2004-049
 【出願番号】特願2004-155515(P2004-155515)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/00 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 T 5/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/00 3 5 0 M

G 0 6 T 1/00 2 9 0 A

G 0 6 T 5/00 1 0 0

【手続補正書】
 【提出日】平成19年5月15日(2007.5.15)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0003
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0003】

スキャナ形式の画像取得装置は従来公知である。これらの装置は、生体、特に人体の体内画像を取得するのに用いられる。これにより、内部器官の画像を取得し、診断を下して、外科手術を施すことが可能になる。これらの画像は、患者を放射線で照射して、患者を透過した後の放射線を検出器上で受光することにより得られる。すると、検出器は画像を形成し、この画像を専門医が読影することができる。これらの画像は、フルオロスコピィ雑音として知られる雑音を含んでいる。このフルオロスコピィ雑音は、放射線の性質に起因する量子雑音と、検出器の性質に起因する電子雑音との合成雑音である。

【特許文献1】米国特許第6058323号